

令和 8 年度

金沢市片町地区防犯カメラ機器等賃貸借
仕様書

仕 様 書

金 沢 市

第1 総則

1. 件名

金沢市片町地区防犯カメラ機器等賃貸借

2. 概要

本仕様書は、片町地区防犯カメラ機器等の更改について必要な事項を定めたものである。システム構成は、無線通信（LTE）方式の性能及び、記録媒体（SDカード）での録画機能を有したものとし、その映像を無線の通信方式により、パソコン等専用端末機器に送信するとともに、記録媒体に記録することができる環境を整備する。

3. 品名及び数量

金沢市片町地区防犯カメラ 20 台

(内訳) 表 1

品 名	数 量
■1 撮像部	
【1-1】 撮像装置 I	18 台
【1-2】 撮像装置 II	2 台
■2 通信制御部	
【2-1】 通信制御装置	20 台
【2-2】 記録媒体	20 個
■3 映像表示部	
【3-1】 映像表示端末	1 台
【3-2】 ビューアソフト	1 式
【3-3】 ウイルス対策ソフト	1 式
【3-4】 セキュリティソフト	1 式

4. 設置場所

別紙 1 「既設防犯カメラ配置図」 のとおり

(1) カメラ端末機器【20 か所】

	カメラ番号	所在地	台数
1	K-01	アパホテル裏（河原町交差点）	1
2	K-02	河原町交差点（スクランブル）	1
3	K-03	河原町交差点（犀川）	1
4	K-04	さいせい B 1 ビル（犀川大橋）	1
5	K-05	いたや街（河原町交差点）	1
6	K-06	フロンティアビル（犀川大橋）	1

7	K-07	片町広場（片町広場）	1
8	K-08	片町広場（片町2丁目）	1
9	K-09	清和第一ビル（中央通り）	1
10	K-10	エルビルウエスト（犀川）	1
11	K-11	エルビルウエスト（スクランブル）	1
12	K-12	エルビルウエスト（長町）	1
13	K-13	片町2丁目交差点（長町）	1
14	K-14	ミリオンビル（新天地）	1
15	K-15	味ビル（片町2丁目）	1
16	K-16	A Y Aビル（片町2丁目）	1
17	K-17	野村ビル（木倉町入口）	1
18	K-18	片町エコービル（木倉町）	1
19	K-19	木倉町中央（木倉町）	1
20	K-20	木倉町広場（木倉町広場）	1

(2) 映像確認装置（ビューアーPC）【1か所】

	設置場所	所在地	台数
1	金沢中警察署	金沢市下本多町6番丁15-1	1

5. 担当者

金沢市役所 危機管理課

6. 契約期間

令和8年12月1日～令和13年11月30日（5年間）

7. 納品期日

令和8年11月30日

（令和8年11月中旬までに構築作業を完了し、試験運用期間を設けること。）

翌年度以降の契約

- (1) この契約締結日の属する年度の翌年度以後、当該業務の契約に係る賃借人の予算額が前年度に比較して減額され、又は予算がない場合は、賃借人はこの契約を変更し、又は解除できるものとする。また、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者に行わせることとした場合も同様とする。
- (2) 賃借人は、前項の規定によりこの契約を解除したことにより、賃貸人に損害を及ぼしたときは、残存期間の支払予定額に相当する額を限度として、その損害を賠償しなければならないものとする。

8. 一般事項

- (1) 賃貸人は、本仕様書により作業に着手する際、作業計画を事前に提示して賃借人と協議し、承認を受けた後に作業を実施すること。
- (2) 賃貸人は、本仕様書の作業期間中、定期的に進捗状況を賃借人に報告すること。また、作業計画に影響を及ぼすおそれのある事態が発生した場合、速やかに状況を賃借人に報告するとともに、事態の解決に努めること。

- (3) 賃貸人は、本仕様書の作業期間中、賃借人の通常業務に支障を与えることのないよう十分配慮すること。
- (4) 賃貸人は、法令、規則、技術基準等に規定されている事項については、その規定に従うこと。
- (5) 賃貸人は、データ管理体制について万全の措置を講ずるほか、次の事項について遵守すること。
 - ア 本仕様書に係る資料は、本仕様書に係る作業その他賃借人の指定した目的以外に使用しないこと。
 - イ 履行期間中に業務上知り得た事項については、履行期間中はもとより履行終了後も第三者に漏らさないこと。
 - ウ 賃借人の所有する一切の情報（電磁的記録を含む。）を、賃借人の許可なく賃借人の庁舎外に持ち出さないこと。
 - エ 本仕様書に係る資料は、賃借人の許可なく、方法の如何にかかわらず複製・複写しないこと。
- (6) 本仕様書の作業に係る一部を、他の業者に依頼する場合は、賃貸人は事前に賃借人と協議して承認を受けるとともに、本仕様書と同等の守秘義務契約を依頼先と締結すること。
- (7) 本仕様書に定めのない事項又は疑義のある事項については、その都度賃借人と協議を行い、指示を受けること。

第2 機器仕様等

1. 機器仕様

別紙2「機器仕様詳細」のとおり

2. 機能証明

機器仕様について、各機器の適合審査を実施するために、納入予定機器のカタログ資料等を賃借人へ提出し、承認を受けること。

3. その他

- (1) 各機器は、別紙3「機器構成図（参考例）」において示すように接続することができ、動作可能な状態にすること。また、接続に必要な各種ケーブル類を添付すること。
- (2) 本仕様書により納入する機器については、意図しない不正な変更が加えられていないこと。また、不正が見つかったときは調査等を実施すること。

第3 機器設定作業

1. 作業要領

別紙4「機器設定作業要領」のとおり。

2. 作業スケジュール

本仕様書により納入する機器の搬入及び設定作業は、別途定める「作業スケジュール」に基づいて行うこと。

第4 機器取付設置作業

別紙5「機器取付設置作業要領」のとおり。

第5 保守サポート関連

賃貸人は、土・日・祝日を除く平日9時から17時まで受付可能なサポート窓口とリモートメンテナンスのサポート環境を構築し、保守管理、故障時の調査等を行える体制を構築すること。なお、契約期間中における機器自体のハードウェア保証は本調達に含み、障害切り分け後の修理に係る機器の取外し・再設定・再取付は、賃借人と協議のうえ、別途有償で実施するものとする。

第6 既設機器の取外し作業

1. 作業要領

本調達による機器設置の際は、既設機器の取外し作業を実施するものとする。なお、リース物件に含まれる既設機器の取外し作業については、賃貸人の負担により実施するものとする。既設のリース物件に含まれない部材については、賃借人と協議のうえ、賃貸人の費用負担により適正に廃棄処分を行うものとする。ただし、構造上その他やむを得ない理由により撤去が困難な部材がある場合は、事前に賃借人と協議し、その指示に従うものとする。また、福井ビル解体に伴うアーケード撤去について、賃借人が指定する期日までに、指定された一部既設機器を先行して撤去作業を実施すること。

2. 撤去機器

別紙6「撤去機器一覧」のとおり

第7 提出資料

賃貸人は下記の書面等を速やかに提出すること。

1. 契約締結後

- (1) 作業工程表 1部
- (2) その他、賃借人が必要に応じて指示する書類

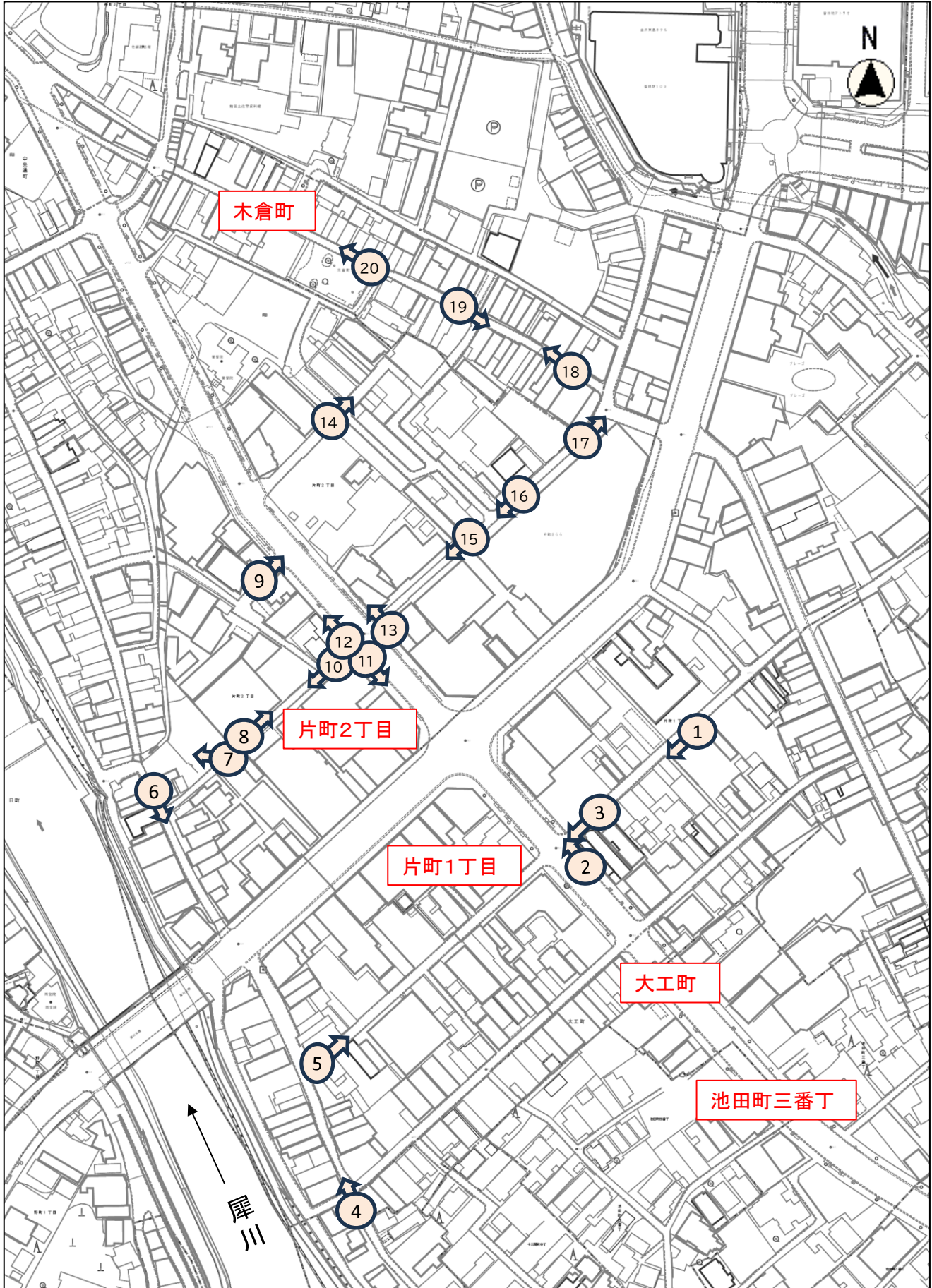
2. 竣工時

- (1) 作業員名簿及び設置作業工程表 各1部
- (2) 作業工程表 1部
- (3) 納入機器等一覧表 1部
各機器の名称、型式（型番）、管理番号、製造番号、数量を記載したもの
- (4) 写真 各1部
 - ア 施工前・竣工写真 1部
 - イ 工事写真（施工中の様子を各工程毎に撮影したもの） 1部
- (5) 取扱説明書 1部
- (6) 動画マニュアル
ビューアソフト操作方法を動画形式で説明したもの。動画マニュアルは各映像表

示端末内のデスクトップ等分かりやすい場所に用意すること。

(7) その他、賃借人が必要に応じて指示する書類

別紙1 既設防犯カメラ配置図



縮尺 1 : 2500
20 15 10 5 0 10 20 30 40 50 60

別紙2 機器仕様詳細

要求性能等は次のとおりである。また、各機器の適合審査を実施するために、納入予定機器のカタログ資料等を賃借人へ提出し、承認を受けること。

名称	項目	性能	数量	
撮像部	撮像装置 I 【1-1】	構造	180度の広角撮影ができる高感度小型ネットワークカメラ	18
		寸法	100mm × 75mm × 160mm（突起部を除く）以下	
		質量	650g（取付け金具を含まず）以下	
		撮像素子	1/2.8型CMOS	
		有効画素数	約500万画素 以上	
		望遠低照度性能	以下、遠隔監視で優れた低照度性能を有すること	
			焦点距離：1.68mm（Wide端、35mm換算約12mm）	
			F値：F2.4以下	
			最低被写体照度：カラー 0.008 lux、白黒 0 lux（IR on）	
		赤外線（IR）性能	シャッタースピード：1 ～ 1/100,000秒 段階的に設定可	
	最大照射距離：15m 以上			
	撮像性能	環境に合わせて自動的にIR照射量を調整する機能を有すること		
		明るさに応じてカラーと白黒を自動的に切り替わる機能を有し、切り替え時に再フォーカスする機能があること		
		1920×1080及び640×360の解像度で同時に出力できること		
		映像データの圧縮方式は、H.265とH.264共に対応すること		
	耐環境性能	音声録音が可能なマイクが内蔵されていること。		
		防塵防滴性能：IP67に準拠		
	設置方法	動作可能温度：-40℃～50℃、相対湿度：0～90%（結露なし）		
	撮像装置 II 【1-2】	設置方法	柱に対して設置可能であること	2
構造		赤外線照射機能付きPTZ型ネットワークカメラ		
寸法		Φ185mm 高さ175mm 以下（取付け金具を含まず）		
質量		2.5kg 以下（取付け金具を含まず）		
撮像素子		1/2型CMOS		
有効画素数		約200万画素 以上		
望遠低照度性能		以下、遠隔監視で優れた低照度性能を有すること		
		焦点距離：6.4mm（Wide端、35mm換算約35mm） ～ 128mm（Tele端、35mm換算約692mm）		
		F値：F1.6（Wide端） ～ F4.0（Tele端）		
		ズーム：光学ズーム20倍		
赤外線（IR）性能	最低被写体照度：カラー 0.002 lux、白黒 0 lux（IR on）			
	シャッタースピード：1 ～ 1/100,000秒 段階的に設定可			
撮像性能	最大照射距離：120m 以上			
	環境に合わせて自動的にIR照射量を調整する機能を有すること			
	明るさに応じてカラーと白黒を自動的に切り替わる機能を有し、切り替え時に再フォーカスする機能があること			
	1920×1080及び640×360の解像度で同時に出力できること			
耐環境性能	映像データの圧縮方式は、H.265とH.264共に対応すること			
	防塵防滴性能：天吊り設置時に IP66 に準拠			
設置方法	動作可能温度：-30℃～50℃、相対湿度：0～90%（結露なし）			
設置方法	柱に対して設置可能であること			

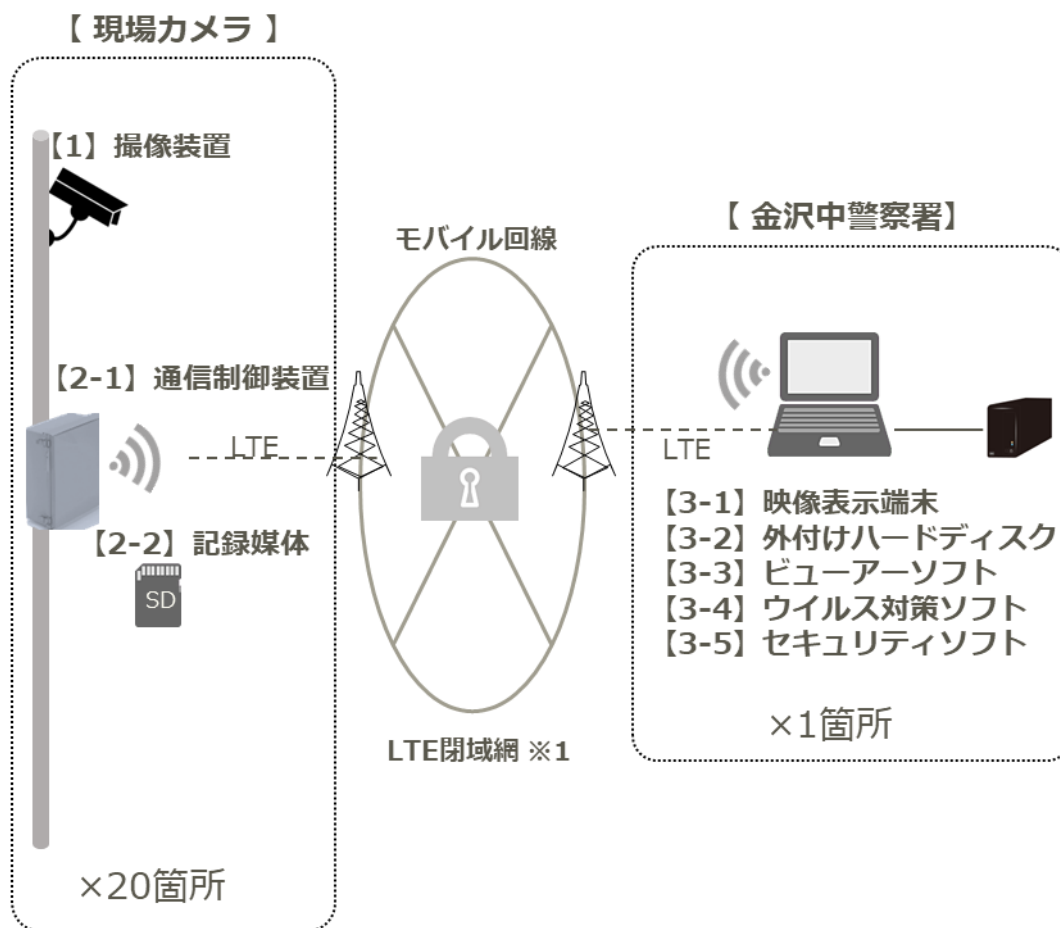
名称	項目	性能	数量	
通信制御部	通信制御装置【2-1】	寸法・重量	W200mm×H300mm×D100mm 3kg程度	
		通信	LTE通信モジュール搭載：LTE/4G対応以上 SIMスロット：miniSIM(標準SIM)、microSIM、nanoSIMいずれか	
		記録機能	高画質映像視聴とライブ画質映像の同時記録に対応又は録画機能はカメラ側で有することも可。なお、カメラ側で録画する場合も映像記録は、以下の暗号化機能を有すること 記録媒体 産業用SDカード 256GBに対応	
		暗号化機能	記録映像の自動暗号化 *政府推奨AES256bit	
		時刻同期	GPS時刻同期機能及びNTPサーバ機能を有すること。又は他の機器でGPS時刻同期機能及びNTPサーバ機能を有することも可	
		インターフェース	100BASE-TX / 10BASE-T以上のイーサネットを1ポート以上有すること	
		設置性能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誘電雷対策のため避雷器 (SPD) を有すること ・ 撮像装置が応答しない場合は電源供給をON/OFFすることで自動復旧する機能を有すること。当機能はPoESWで有することも可 ・ 電波透過性に優れた耐候性の高いプラスチック材料であること。若しくはより耐候性の高いステンレスBOXでも可 ・ ファンレス構造であること ・ 自律復帰機能を有すること ・ BOX及び装置開閉箇所は施錠できること (南京錠含む) ・ 動作環境温度：-20° ～ 60° ・ 動作環境湿度：25～85% (結露なきこと) 	
	記録媒体【2-2】	規格	長期間の連続使用に耐えることのできる産業用の高耐久SDカードであること。なお、常時録画をカメラ側に有する場合は「MLC型」SDカードとすること。	20
		容量	256GB 以上	
		規格	Class10	
		動作温度	-25℃ ～ 85℃	

名称	項目	性能	数量	
映像表示端末 【3-1】	筐体	ノートパソコン型またはデスクトップパソコン型（モニター別途）	1	
	OS	Windows11 Pro 64bit相当以上		
	CPU	Intel Core i5プロセッサ 以上		
	メモリ	8GB 以上		
	内蔵記憶装置	256GB 以上		
	ディスプレイ	13.3型 以上 1920×1080 以上		
	インターフェース	HDMI×1若しくはDisplayPort、及びUSBポート×3 以上		
	セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・オートログイン機能を停止し、OS起動時に認証を行うこと ・管理者IDとユーザーIDで権限を区別し運用できること 		
	周辺機器	<ul style="list-style-type: none"> ・光学式マウス（スクロール付） 		
		<ul style="list-style-type: none"> ・USB認証機器 		
<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティワイヤー 				
外付け ハードディスク またはレコーダー 【3-2】	要件	【3-1】映像表示端末に接続できること	1	
	内蔵記憶装置	実容量4TB 以上		
	その他	ハードウェア暗号化機能を有すること		
映像表示部	システム	動体検知、検知位置スキップ再生機能を持つシステム ・ビューアパソコン用ソフトウェア	1	
	要件	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての操作画面及びメニュー表示は日本語表記であること ・ビューアソフトの操作画面の構成については、要求水準を満たしているかを確認するため、事前に納品予定の操作画面について審査を受けること 		
	映像録画 ・ 再生機能	<ul style="list-style-type: none"> ・撮像装置のライブ映像を確認と自動暗号化して記録できること ・ライブ映像の解像度は、640×360以上であること ・ライブ映像の録画タイマー機能を有し、利用者が任意に指定した時間のみ録画する機能をもつこと。ただし、通信制御装置内の高画質映像は継続して記録することができること ・記録映像をカレンダー表示で視覚的に分かりやすく管理すること ・同一画面上で記録映像とライブ映像の同時に再生ができること ・再生中の映像をキャプチャーして静止画に保存可能なこと ・H.265とH.264どちらの圧縮方式でも映像を書き出しできること 		
		通信		<ul style="list-style-type: none"> ・通信制御装置に装着した記録媒体に記録された映像をネットワーク経由でダウンロードできること。又は常に映像装置にてデータを保存できること ・ネットワーク接続することで現場の撮像装置の異常を遠隔地で確認出来ること ・映像伝送通信プロトコルにSRTをサポートしていること
		動体検知		<ul style="list-style-type: none"> ・ライブ映像に対して任意に指定したエリアにおいて、動体検知した場合は、利用者に対して画面点滅や音声アラートにより通知できること ・撮影する映像データの動体検知機能を有すること。動体検知エリアは30×24マス以上とし、検知感度や各パラメータの設定を任意に変更できること ・記録映像に対して、任意に指定したエリアにおいて動体検知した箇所のみを連続スキップ自動再生できること
	ビューアソフト 【3-3】			

名称	項目	性能	数量	
映像表示部	ビューアーソフト【3-3】	カメラ設定	<ul style="list-style-type: none"> 環境に合わせた「各種補正・露出・シャッタースピード・IRのON/OFF・カラー/モノクロの切替」等をプリセット登録でき、ビューアーソフトの操作画面上のボタンを押すことで容易に切替できること カラー/モノクロを切り替える際の明るさのしきい値およびIRの出力量をビューアーソフトから容易に調整する機能を有すること 	1
		映像調整機能	<ul style="list-style-type: none"> 以下の簡易映像調整機能を有すること。 元映像の改変を行わずに映像調整 映像の明るさとコントラストを調整 映像の明るさ分布を平坦化 	
		暗号化機能	<ul style="list-style-type: none"> 通信制御装置から取り外した記録媒体の暗号化映像を復号できること。又は映像を映像装置に保存していること 	
		録画データの扱い	<ul style="list-style-type: none"> 録画したデータはファイルでエクスポートして確認可能なこと 	
		権限設定	<ul style="list-style-type: none"> 操作権限の異なる複数のユーザーに権限階層を分けて運用できること。 管理者用IDのログイン時には接続する通信制御装置を任意に切り替えることができ、各操作項目ごとにユーザーに付与する権限の設定を変更できること。 ユーザー用IDによるログイン時には特定の通信制御装置と映像表示端末間の通信接続のみに制限可能であること。 	
		ウイルス対策ソフト【3-4】	想定品	
	要件	ホワイトリスト型を用い映像表示装置をインターネット回線に接続することなく予め許可されたアプリケーションのみ実行できること		
	セキュリティソフト【3-5】	想定品	ライフポート製「USBHardLocker5」相当	1
		認証方法	<ul style="list-style-type: none"> 映像表示端末にてパスワード及びUSB認証機器等を使用した二要素認証を確立できること 映像表示端末から認証機器を抜き取った場合は操作を禁止する機能を有すること 	
		外部記録媒体管理	<ul style="list-style-type: none"> あらかじめ許可登録済みの外部記録媒体以外には技術的にアクセスできないように設定できること 外部記録媒体へ出力する際は、平文に加えて当該映像表示端末でのみ復号できるファイル形式で出力できること 外部記録媒体に対してファイルの入出力を行う場合、運用管理担当者等の許可無しで実行できないよう設定可能であること。また、外部記録媒体ごとに使用可能な期間を許可する際に設定可能であること。 外部記録媒体に対してファイル入出力の許可を行う権限は映像表示端末の管理者権限とは別の権限によって許可を与えること。 外部記録媒体からの入力及び外部記録媒体への出力の許可は期間を指定したうえで行えるようにすること 	
		外部記録媒体使用の証跡管理	<ul style="list-style-type: none"> 次に挙げる項目について証跡を取得し5年以上保管できること 入出力年月日時・ログイン・ログアウトした日時 操作した者を特定できる情報(ホスト名、IPアドレス等) 入出力したファイルの名前(拡張子含む)及びサイズ 入出力の別 	

名称		項目	性能	数量
映像表示部	セキュリティソフト【3-5】	外部記録媒体使用の証跡管理	・出力時の平文または暗号化の別	1
			・使用外部記録媒体に出力したファイルの元の保存場所	
			・外部記録媒体の使用及び使用許可の証跡の確認を印刷物またはシステム上で確認できること	
		外部記録媒体利用許可の証跡	次に掲げる項目について証跡を取得し1年以上保管できること	
			・利用の許可の期間	
			・利用許可者を特定できる情報（ID、ユーザー名等）	
		端末操作の証跡	次に掲げる項目について証跡を取得し5年以上保管できること	
			・ログイン・ログアウトした日時(年月日時分秒)	
			・ログイン・ログアウトしたユーザーを特定できる情報	
			・ログイン・ログアウトした端末を特定できる情報（ホスト名、IPアドレス等）	
		ファイル操作の証跡	次に掲げる項目について証跡を取得し5年以上保管できること	
			・ファイル操作年月日時	
・操作したユーザーを特定できる情報（ID、ユーザー名等）				
・操作した端末を特定できる情報（ホスト名、IPアドレス等）				
・操作したファイル名（拡張子含む）、保存場所（ファイルパス）				

機器構成図（参考例）



※1 LTE 閉域網は別途契約を締結するものとする。

下記の通信回線で問題なく動作することを保証すること。

<通信回線仕様>

通信方式：4G LTE 以上

通信種別：通信事業者閉域網 ※インターネットを経由しないこと

IP アドレス：固定 IP

通信プラン：通信速度 1Mbps 以上の使い放題プラン ※月間容量の制限なし

別紙 4

機器設定作業要領

第 1 機器の事前設定

1. 機器を納入する前に運用上必要となる設定情報についてまとめた資料を作成し、賃借人に提示すること。
2. 前記 1 で提示された設定資料を基に機器の設定を行うこと。

第 2 機器管理用シール等の作成

1. 納入する各機器には、管理番号等が表示されたシールを貼付すること。
2. 機器間を接続するケーブル類にはシールの貼付は不要とする。

第 3 説明会の実施

賃貸人は、納入後賃借人の指定する日時及び場所において、取扱い要領等に関する説明会を実施すること。

別紙 5

機器取付設置作業要領

第 1 電気配線等の整備

カメラ端末機器に使用する電源の引込みについて、電力会社への申請は賃貸人が代行し行うものとする。電源の引込みに関し発生する費用は賃貸人が負担すること。近くに電源がない場所等については、別途協議により支柱管理者及び土地管理者の意向に基づく引込み方法とする。交通安全施設等の警察管理支柱は、個別の電源を確保すること。また、システムの正常な動作に必要な配線ケーブル及び電源タップ等は賃貸人が準備すること。電源電圧については、AC100V ±10V とする。運用中の電気料金については、賃借人の負担とする。

第 2 諸手続関係

カメラ設置工事及び本事業に係る道路管理者への占用許可申請等の必要な書類の作成及び諸官庁等の各種申請は、賃貸人が代行し行うものとする。本件事業に関し、警察関係部署への折衝が必要な場合は原則賃借人が調整を行い、必要となる資料の作成については、賃借人の指示のもと作成するものとする。

第 3 設置機器について

1. 設置する機器は、本仕様書に示したものと同等品以上の性能を有すること。
2. 本仕様書に記載されていない細部事項及び疑義が生じたときは、賃借人と賃貸人が協議の上、決定する。
3. 環境条件
 - (1) 屋外設置機器使用条件
屋外に設置する各装置は、直射日光下、以下の使用条件で異常なく動作すること。
周囲温度 $-20^{\circ}\text{C}\sim 50^{\circ}\text{C}$
周囲湿度 10%~90% (結露しないこと)
風速 40m/S 以下
 - (2) 屋内設置機器使用条件
屋内に設置する各装置は、以下の使用条件で異常なく動作すること。
周囲温度 $10^{\circ}\text{C}\sim 35^{\circ}\text{C}$
周囲湿度 25%~75%
4. カメラは、原則、交差点の見通しが良い場所に設置することとし、車道上に設置する場合は、5.1メートル以上の高さに設置することとする。電源制御箱は、原則として防犯カメラと同一の支柱の歩道上に設置することとし、底部が2.5メートル以上3メートル以下の高さに設置すること。防犯カメラ等機器の設置に関して前記条件を満たすことが困難な設置場所については、賃貸人は賃借人及び設置支柱管理者と別途協議するものとする。

第4 設置作業

機器等の設置にあたり、賃貸人はあらかじめ作業責任者及び作業員全員の氏名、生年月日を明記した名簿及び作業工程表、その他、賃借人が必要に応じて指示する書類を提出し、十分な調整を行うとともに、設置作業中は養生を行い十分な注意を払うこと。また、作業責任者を常駐させ腕章着用等により明示し、賃借人の業務に支障をきたさないようにすること。設置作業時に発生した事故及びトラブルについては、賃借人に速やかに報告し、賃貸人が責任を持って真摯に対応すること。署内への機器の設置作業は、原則として開庁時間内に行うこと。ただし、前記時間内に設置することが困難な場合は、賃借人と協議の上、実施すること。

第5 調整および確認

設置完了後、映像確認、画角調整、録画・通信等の動作確認を行うこと。
不具合が確認された場合は、賃貸人の責任において速やかに是正すること。

第6 安全管理

作業中は、第三者および周辺通行者の安全確保に十分配慮すること。
高所作業等を行う場合は、関係法令を遵守し、必要な安全対策および保護具を着用すること。

第7 その他

本要領に定めのない事項については、賃借人と協議のうえ決定するものとする。
本業務に係る一切の作業は、賃借人の指示に従い誠実に実施すること。

別紙 6

撤去機器一覧

機器名	数量	単位	設場	物件所有者
L2SW-HUB (PN28240K)	1	式	中署	しんきんリース
NWディスクレコーダ (WJ-HDU41M)	1	式	中署	しんきんリース
ハードディスクユニット (1TB、WJ-HDU41M)	1	式	中署	しんきんリース
設定・調整用 PC (CF-SV7TDEVS)	1	式	中署	しんきんリース
監視カメラ操作端末 (デスクトップ)	1	式	中署	しんきんリース
映像監視ソフトウェア (WV-ASM300)	1	式	中署	しんきんリース
ウイルスバスター-Corp. Plus	2	式	中署	しんきんリース
屋外用回転ドーム型ネットワークカメラ	20	式	片町	NTT・TCリース
カメラ壁取付金具	20	式	片町	NTT・TCリース
カメラ側収容箱	20	式	片町	NTT・TCリース
同軸-LAN コンバータ (子機)	6	式	片町	NTT・TCリース
LAN 避雷器	14	式	片町	NTT・TCリース
ポール取付金具	6	式	片町	NTT・TCリース
PoE+スイッチング HUB	5	式	G	NTT・TCリース
スイッチ取付金具	5	式	G	NTT・TCリース
同軸-LAN コンバータ (親機)	6	式	G	NTT・TCリース
ディスクレコーダ用 HD (2TB)	7	式	中署	NTT・TCリース
光ケーブル	1	式	中署～共同溝	金沢市
光ケーブル	1	式	共同溝～制御盤	金沢市
UTP ケーブル (地下配線/露出・架空)	1	式	制御盤～各カメラ	金沢市
同軸ケーブル (地下配線/露出・架空)	1	式	制御盤～各カメラ	金沢市
UTP パッチコード	47	式	制御盤 (スプライス～MC)	金沢市
OA タップ	5	式	各 G	金沢市
塩ビ管	1	式		金沢市
配管固定金具	200	式		金沢市
SUS ボックス 300×300×200	10	式		金沢市
制御盤 (架台含む)	5	式	各 G	金沢市
スプライスユニット	5	式	各 G	金沢市

※上記の金沢市の所有物件については、賃貸人の負担で処分すること。